

ご入学おめでとうございます！



令和5年度入学式が4月8日（土）に盛大に挙行され、280名の新入生の入学が許可されました。

3つの『愛』

校長 小林 勝喜

入学おめでとうございます。

名実ともに高校生活をスターとさせた新入生に対して、そして改めて在校生に対して、私から次のことをお願いしたいと思います。それは、「学校を愛し、友を愛し、そして、自分を愛して欲しい。」ということです。

一つ目の『愛』・・・「学校を愛して欲しい。」

本校は皆さんの母校となる学校です。在学する3年間はもとより、同窓生となってからも関わりを持ち続ける学校となります。本校は、県内唯一の市立高校であり、「日本一の商業高校」を目指している各方面から注目と期待を集めている商業高校です。一人一人の個性を大切にするこの学校は、皆さんの様々な期待に応えることができる学校です。

是非、皆さんの学び舎となる山商に愛着と誇りを持って欲しいと思います。

二つ目の『愛』・・・「友を愛して欲しい。」

現在、地球上に80億の人間が生きていっているとされています。皆さんが一生のうちで出逢える人間は、いったい何人いるでしょうか？出逢うことができる限られた人間の中で、青春時代を一緒に過ごす級友や部活動の仲間達は、皆さんにとって重要な人生の共演者でもあります。また、学生時代の友は、一生の友となります。友を大切にしたいと思っています。

三つ目の『愛』・・・「自分を愛して欲しい。」

自分を愛せない人は、他人（ひと）を愛せないと言います。自分を愛するということは、自分を大切に、自分の可能性を信じることです。自分の身を守るために、危険な場所や状況に身を置かないこと、そして、心身の健康に留意することなどは、豊かな人生を送るための基盤となるものです。また、自分の能力や可能性に、決して蓋（ふた）をしないで欲しいと思います。これからの学校生活をどう過ごすか、どう努力するか次第で、皆さんには素晴らしい未来が待ち受けています。自分の夢を実現させるためにも、自らの可能性を信じて努力を続けて欲しいと思います。

